

金一志韓国伝統芸術院

# 然縁

よんよん

十五周年記念公演

日程

2010年

5月15日(土) 開場 17時  
開演 17時30分

16日(日) 開場 13時30分  
開演 14時

会場

京都府立文化芸術会館

チケット料金

前売り 3,500円 (当日 4,000円)

※チケットお申し込みの際は、15日、16日ご希望の日程をお伝えください。  
※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

チケットお申し込み先

tel: 090-1245-3269

mail: kim@iruchi.com





金一志 KIM IRUCHI

韓国に生まれ、7歳より韓国伝統舞踊を始め、林洱調(イム・イジョ)先生に師事。京都にて金一志韓国伝統芸術院を開設する。2006年大韓民国国楽コンクールにて金賞(文化観光部長官賞)受賞。2009年京都市芸術文化協会会員として承認される。



### 金一志韓国伝統芸術院

金一志古典舞踊学院として開設され、その後、金一志韓国伝統芸術院として活動の場を広げる。能楽堂やお寺での公演、慰霊祭などにも取組む。韓国伝統舞踊、音楽を学ぶとともに、京都において日本の古典芸能、芸術との積極的な交流も始める。

学院出演者…

金 鉉子	金 泰子	広沢由紀子	権 美和	宋 宰煜
朴 裕恵	朴 恵里	金 サジ	趙 和佳	柳 鉉承
金 則子	田中明美	金 麻耶	大西里和	李 津謨



### 風流打楽 祭楽 (まつりしゅう)

京都に拠点を置く和太鼓集団。固定概念にとらわれず世界の音楽のリズムやエッセンスも取り入れ、これまでの和太鼓から一歩抜け出したものと評価されている。ユネスコ主催のコンサートをはじめとした国際的な催しで活躍する一方で、小・中学校、高等学校、養護学校の文化祭や鑑賞会に積極的に出演。

### スタッフ

総合演出…金一志  
舞台監督…時田 裕二  
「胎動」  
・振付…尹 明植  
・映像…馬 均錫

## 序詩

死ぬ日まで天を仰ぎ  
一点の恥辱(はじ)なきことを  
業あいにそよぐ風にも  
わたしは苦しんだ。  
星をうたう心で  
すべての死んでいくものを愛さなければ  
そしてわたしに与えられた道を 歩みゆかねば。  
今宵も星が風に吹き晒される。

尹東柱 (ユン・ドンジュ)

遺稿詩集「空と風と星と詩」より

## 第一部 韓国伝統舞踊

教坊サルブリ舞・僧舞とポリョナム・  
散調舞(15日は閑良舞)・扇の舞

## 第二部 神話(シンファ)

### 第一章「胎動」

韓国の若手実力者の振り付けによる、神話をテーマにした斬新な作品に取り組みました。命の尊厳、共存することの大切さを尹東柱の「序詩」にのせて情感豊かに表現します。

### 第二章「飛翔」 和合の響き

祭楽の創作による壮大な和太鼓の響きと、金一志振り付けによるダイナミックな韓国舞踊が交わり、躍動的で神秘的な森羅万象の世界を繰り広げます。

### 16日特別出演



元 京愛 WON KYUNG AE

伽倻琴散調演奏  
重要無形文化財第23号  
伽倻琴散調&伽倻琴並唱 履修者



京都府立文化芸術会館  
〒602-0858  
京都市上京区河原町通広小路下ル  
市バス4系統・17系統・205系統  
「府立医大病院前」下車すぐ前